

Rotary International District 2820

# 下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2022-23

第 02623 号 発行日 令和 5 年 2 月 8 日



イマジン  
ロータリー

ジェニファー・ジョーンズ R I 会長

## 本日のプログラム

卓話「新会員オリエンテーション」報告  
内山勝洋 下館さくらR衛星クラブ議長

## 次週のプログラム (2月25日)

第 5 分 区  
インターシティ・ミーティング

会長／潮 田 武 彦    副会長／早 瀬 浩 一    幹事／神 山 芳 子    会長エレクト／宮 田 憲 一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール [shimodate@ri2820.jp](mailto:shimodate@ri2820.jp)



前例会報告 第3006回 2023/2/1日(水)

## 来 訪 者 ようこそ下館RCへ

白田 唯雄 ガバナー補佐(真壁RC)

大塚 忍 セクレタリー(真壁RC)

柳田 隆 セクレタリー(真壁RC)

風野 和規 セクレタリー(真壁RC)

重村 秀一 セクレタリー(真壁RC)

## 会 長 挨拶 潮田 武彦 会長



本日のお客様は、白田第5分区ガバナー補佐です。白田様には、のちほど、卓話の時間において、今年度の真壁RCホストの第5分区IMのPRとともに、ご指導いただきます。どうぞよろしくお願いします。

2820地区新井ガバナー年度で21-22年度のロータリー賞を受賞したとのご報告をいただきました。日本では茨城、福島、大阪北部の3地区が受賞したそうです。コロナ禍という大変な時期でしたが、新井直前ガバナーを中心に地区内一丸となり世界にむけて2820地区が発信でき、2820地区そして世界のロータリーの絆の素晴らしさが大いに評価されたことと思います。

そして、2月のロータリー月間は、平和構築と紛争予防月間になります。ウクライナとロシアの戦争が始まって、一年という長期になります。

日本では、このところ10年に一度の寒さということで、各地で雪の被害が相次いで出ておりますように、とても寒い冬を過ごしているかと思いますが、ウクライナのキエフの気温を調べましたら、過去最低気温は-30度にもなるそうですが、平均気温で、-5から-10度ぐ

らいなので、現在のこの10年に一度と呼ばれる日本の寒さと同じくらいのととても寒い場所になります。ウクライナの人口は約4300万人ですが、ヨーロッパに滞在しているウクライナ難民の人数は約800万人で、実に国内の1/5の方が難民として現在、暮らしているそうです。

2820地区財団ニュースに掲載された文章を読みます。「ウクライナ支援の現況 2820地区から始まった災害救援補助金を活用した、ムシユン村復興プロジェクト(仮設住宅設置)は、約100棟の引き渡し完了し、300棟の目標に向け設置が進められています。そして昨日、2232地区(ウクライナ)のボンダレンコパストガバナーから、ムシユン村に仮設診療所が設置され、災害救援補助金で購入された救急車も到着し、現地の1次医療が機能し始めた。との連絡がありました。これらのプロジェクトに関し、第51回ロータリー研究会において、ジェニファーRI会長やイアンR財団管理委員長から激励を頂くとともに2232地区ウクライナの皆さんから感謝の言葉を頂いたことを報告します。そして、R財団管理委員会はウクライナ支援のための新たな災害救援基金の設置を承認しました。「今後、地区執行部と当地区の基金への寄付や補助金の活用を検討してまいります。」とあります。

今月から今一度、ウクライナ支援の募金箱を例会に設置しますので、ウクライナに早く平和が訪れることを願って、ご協力をお願いします。

また、皆さんには、もうすでに連絡が行っていると思いますが、ローターアクトの埴さんが、2月11日にここダイヤモンドホールでミスジャパンによるウクライナ人道支援チャリティーコンサートを行います。16時30分からになります。もしご参加いただける方がいましたら、神山幹事、もしくは宮田さんにご連絡ください。

## 理 事 会 報 告 神 山 芳 子 幹 事

1. 情報委員会の開催 2月15日見送り

下妻RC・衛星クラブと交流会 4月18日(火)で調整



## 2. 会員増強

ロータリー説明会 5月23日(火)開催予定

## 3. 社会奉仕委員会 4月2日(日)

- ・母子島遊水地クリーン作戦・花見例会
- ・筑西まちづくり協議会とコラボレーションの進捗状況報告
- ・地区補助金報告について準備する

## 4. 国際奉仕委員会

ネパール訪問について検討する

中止の場合はZOOM対応

## 5. 親睦委員会 クリスマス例会の決算報告書

## 6. 3月のプログラム

## 7. OB会設立にあたり対象者に声掛けする

## 8. 第5分区IMの出欠確認と移動手段の確認

## 9. 衛星クラブ 今井孝司さんの入会式は衛星クラブ例会時に実施

## 10. 次年度の予定 組織 準備金30万円

## 11. ロータリーレート 130円

## ○国際ロータリーより

ロータリーリーダー

クラブと地区のリーダーの成功をサポート

## ○大野治夫ガバナー事務所より

・月信 2月号

・社会奉仕セミナーのお知らせ 2月23日(祝)

## ○岩瀬ロータリークラブより

・例会変更のお知らせを受理

## 幹事報告

神山芳子 幹事

## ○大久保ガバナーエレクト事務所より

・補助金セミナーの案内 3月4日(土)受理

・新会員セミナーアンケートを受理

・国際ロータリー日本事務局より

2月「平和構築と紛争予防月間」リソースを受理

## ○岩瀬ロータリークラブより

・1月分クラブ会報を受理

## IM説明会

白田唯雄ガバナー補佐

今年度ガバナー補佐の真壁ロータリークラブ、白田でございます。年が変わって上半期が過ぎました。昨年9月のロータリー奉仕デー下

妻砂沼湖畔清掃・10月ノバホールで開催された地区大会へのご協力ありがとうございました。

今月25日にIMを真壁で開催致します。今回も、人形浄瑠璃とひなまつりですが、詳細については大塚実行委員長の方からお知らせ致します。残り5ヶ月どうぞ宜しくお願いします。



## 大塚IM実行委員長

只今、白田補佐からの説明の通りですが、私からは当日2月25日のタイムスケジュールを説明させていただきます。



大会名 ロータリーファミリー分区大会

テーマ 「ロータリー家族とともに・・・」

日時 2023年2月25日(土)

会場 真壁伝承館

桜川市真壁町真壁 198

TEL 0296-23-8521

登録 午前9時00分より

開会 午前9時45分

閉会 ひな祭り見学後、午後2時30分頃

服装 カジュアルな服装でご参加して下さい

駐車場 桜川市真壁 ひな祭り専用特設駐車場

住所：桜川市真壁町真壁 279 番 1

◎当日は歩行者天国となり車の乗り入れが出来ませんので、駐車場より会場まで約10分程度徒歩にて移動願います。





## 米山奨学会より感謝状

### 米山功労者

#### 第1回

下館ロータリークラブ

鈴木 健一 殿

米山奨学事業へのご寄付に対し  
心からの感謝の意を表します

2023年1月13日

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
理事長 若林 紀男

### 米山功労者

#### 第2回 マルチプル

下館ロータリークラブ

神山 芳子 殿

米山奨学事業へのご寄付に対し  
心からの感謝の意を表します

2023年1月13日

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
理事長 若林 紀男

## スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

### お祝い事

パートナー誕生 鈴木隆朗さん  
鈴木健一さん

結婚記念 小林一彦さん  
神山芳子さん

▶新井 和雄さん 白田ガバナー補佐御一行の皆様、ようこそ下館RCへ。

▶潮田 武彦さん 本日は、第5分区ガバナー補佐 白田唯雄様、セクレタリー 大塚様、柳田様、風野様、重村様、ようこそ下館RCへ。ご指導宜しく申し上げます。

▶神山 芳子さん 白田ガバナー補佐御一行様、ご指導宜しく申し上げます。

▶永井 啓一さん 白田ガバナー補佐御一行様、ようこそいらっしゃいました。宜しくご指導願います。

▶早瀬 浩一さん 白田ガバナー補佐御一行様、ご指導宜しくお願い致します。

▶小林 一彦さん 白田ガバナー補佐御一同様、ようこそいらっしゃいました。宜しくご指導願います。

▶葉 章二さん 白田ガバナー補佐御一行様、ご指導宜しくお願いいたします。

▶松浦 真也さん 第5分区ガバナー補佐 白田唯雄様、本日は宜しくお願い致します。

本日の合計 28,000 円

累計 536,000 円

## 出席報告

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 病欠 | 免除 |
|-----|-----|-----|----|----|
| 22  | 13  | 4   | 1  | 4  |



## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。